

千葉県隊友会のあゆみ

2015年4月30日

区分			1959年(昭和34年)	1960年(昭和35年)
自衛隊の歴史& 隊友会主要活動		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 凡例 1 自衛隊の歴史 ① 隊友会主要活動 </div>	① 任意団体「隊友会」結成 7月10日 虎ノ門 共済会館 ② 九段坂上・千代田会館に設置 ③ 伊勢湾台風災害派遣	① 檜町(六本木)庁舎へ移転 ② 隊友会員章(バッジ)制定 ③ 社団法人「隊友会」発足 ④ チリ地震津波災害派遣
支 部 長			野口 岡治	野口 岡治
副 支 部 長			黒川 日出松 宮 定一 (理事) 野口 邦雄、切替 茂郎 足立 茂、稲毛 久次郎 佐々木 昭博、福原 英男	黒川 日出松 宮 定一
事 務 局 長				
県主要行事		参考資料(正会員費の推移) S35 ~ 46 300円 47 ~ 48 500円 49 ~ 52 1,000円 53 ~ 57 1,500円 58 ~ H5 2,000円 H6 ~ 3,000円	隊友会千葉支部結成式 12月13日 於 千葉地連 退職隊員の所在が不明のため、 主として所在の確かな予備自衛 官を対象として発足した。	1 総会 8月 習志野駐屯地 2 映画会 5月 姉ヶ崎公民館 3 災害派遣部隊に協力 夷隅分会 4 「隊友ニュース」発刊・配布 5 空挺団の市原地区降下演習慰問 6 佐原地区自衛隊父兄会結成協力
会 員 数			14分会 168名(内127名予備自) 習志野部隊分会 5名	213名

				下志津部隊分会 9名 含む	
在葉部隊の主要 行事 (沿革)				1 日米共同飛行場となる。 海自「白井術科教育隊」新編 米軍撤退 (下総)	
区 分	1961年 (昭和36年)	1962年 (昭和37年)	1963年 (昭和38年)	1964年 (昭和39年)	1965年 (昭和40年)
自衛隊の歴史& 隊友会主要活動	1 防衛施設庁発足 2 「第二次防衛力整備計画」決定 ③ 隊友会に「遺族部会」設置 4 第2室戸台風災害派遣	1 陸自13個師団体制完成 ② 支部旗及びネクタイピン制定 3 台湾バナナコレラ騒動災害派遣	1 38豪雪災害派遣	1 東京オリンピック支援 ② 隊友会「婦人部会」結成 8月 3 新潟地震災害派遣	1 砕氷船「ふじ」南極観測協力開始 ② 自衛隊遺族会新設 7月 隊友会遺族部会廃止
支 部 長	野口 岡治	野口 岡治 (8月) 藤沼 清	藤沼 清	藤沼 清	藤沼 清
副 支 部 長	黒川 日出松 野口 邦雄	黒川 日出松 野口 邦雄	黒川 日出松 宮 定一 野口 邦雄 足立 茂 佐々木 昭博	黒川 日出松 野口 邦雄	黒川 日出松 川名 秀夫 武田 忠
事 務 局 長					
県主要行事	1 支部分会名簿作成し、本部報告 2 総会 8月 千葉市教育会館 終了後家族同伴レクレーション 演芸大会 (丸山明宏等出演) 東京湾一周体験乗艦 千葉港花火大会参観 千葉県民に存在認識を示す。 3 本部よりモデル支部として選定 (大阪と2個支部)	1 全国総会時隊友会支部旗授与 2 総会 8月 県教育会館 終了後自衛艦乗船東京湾一周 3 入会目標 1,000名 4 京葉工業地帯進出企業訪問入会 協力依頼 5 地区連合部会の結成 安芸 6 部会名簿の整理	1 総会 8月 県教育会館 父兄会、遺族会合同の大会 防衛講話、歌謡演芸大会 ナイキ基地見学、自衛艦乗船 2 地区連合部会の結成 茂原 3 名簿作成・配布 4 防衛講演会と音楽の集い、10月 防衛思想の普及高揚並びに自 衛隊への認識を深める。	1 総会 10月 県庁大講堂 講演会、音楽会 2 自衛隊協力会千葉県連合会の結 成を援助 3 銚子地区連合部会結成 10月	1 野田地区連合部会結成 2月 2 殉職者慰霊祭 11月12日 下志津駐屯地
会 員 数	4045名	4,025名 36支部	4,063名	4,367名 36支部	4,250名
在葉部隊の主要 行事 (沿革)	1 「白井術科教育隊」から「第 3術科学校」に改称 (下総) 2 60式空挺傘使用開始 3 「第21航空群」の新編 「第211教育航空隊」及び 「第221教育航空隊」の新編 (館山)	1 滑走路、管制塔等の施設改修 「第4航空群」の編成 下総 2 「木更津航空補給所」として 新編 (木更津航空基地)		1 陸自から空自へナイキシステム 移管され「第1高射群」新編 「第1高射隊」が習志野へ	

区 分	1966年(昭和41年)	1967年(昭和42年)	1968年(昭和43年)	1969年(昭和44年)	1970年(昭和45年)
自衛隊の歴史&隊友会主要活動	1 陸自61式戦車装備開始 ② 「支部旗」制定 5月ワッペン制定 隊友会団体保険制定 3 BOAC機墜落災害派遣	1 「第3次防衛力整備計画の主要項目」決定 ② 退職幹部に対する自衛隊通門証交付申請	1 米原子力空母、日本に初寄港		1 三島由紀夫割腹自殺 市ヶ谷 2 第一回防衛白書発表 3 安保条約自動継続 ④ 「隊友会」創立10周年
会 長	藤沼 清	藤沼 清	藤沼 清	藤沼 清	藤沼 清(8月) 小川 左右民
副 会 長	黒川 日出松 川又 幸一 武田 孝	黒川 日出松 松戸 郁三郎 野口 邦雄 古川 治雄	黒川 日出松	黒川 日出松	黒川 日出松 佐藤 佐平
事 務 局 長	千葉地方連絡部援護課長				
県主要行事	1 総会 県自治会館 9月 国府軍の現況、ベトナム戦の現況 台湾問題から見た日本の防衛 2 会員5,000名の確保目標 3 銚子地区連合部会を香取郡市地区支部連合部会と銚子地区支部連合部会に分割発足 4 年会費 300円 5 青年会議、青年団、消防団等との緊密な連携 6 東邦生命と代理店契約覚書	1 役員総会 10月 県自治会館 2 会員5,000名の確保目標 3 地区連合部会の結成 銚子、佐原 4 退職幹部の入会促進 5 郷友会との連携強化 6 千葉地区自衛隊記念パレード支援 11月	1 総会 8月 塚本ホール 300名 2 予備自衛官招集訓練時懇談 習志野、下志津 各2回 3 殉職隊員慰霊祭 10月 習志野 4 入隊者壮行会 2月	1 役員総会 11月 2 防衛講演会参加 11月 3 県支部連合修親部会発会 11月 4 殉職隊員慰霊祭 11月 5 入隊者壮行会 2月 6 予備自衛官招集訓練時懇談 6月 7 南極観測船「ふじ」の案内協力 8 会員の正統な実数調査 9月	1 総会 8月 習志野駐屯地 終了後友の会グループの演芸大会等実施(部隊との共催) 2 殉職隊員慰霊祭 10月 3 中央式典観閲式に初めて隊友会参加(佐藤副会長以下3名) 4 隊友会10周年記念大会参加10月 5 千葉県支部から千葉県支部連合会に名称変更 連合会長×1名、副会長×2名 6 事務局を新設 会長が任命
会 員 数	4,375名 11地区連合会評議会	4,385名	4,385名	1,773名 ☆地域支部 9個 1,549名 *職域支部 8個 224名	1,764名
在葉部隊の主要行事(沿革)		1 高射学校本部庁舎開庁式 2 空挺団本部庁舎開庁式	1 「第221教育航空隊」小月航空基地へ移駐(館山) 2 空自部隊入間基地へ移転し、第1ヘリコプター団が霞ヶ浦駐屯地から移駐 陸自木更津駐屯地となる。(木更津)	* 川鉄千葉製鉄所 富士電機千葉工場 泉葉運輸 古川電機千葉電線製造所 川鉄運輸千葉支店 小湊鉄道塩田営業所 日立製作所茂原工場 川崎電機千葉工場	☆ 千葉 市川 船橋 東葛 長生 下総 安房 銚子 夷隅
区 分	1971年(昭和46年)	1972年(昭和47年)	1973年(昭和48年)	1974年(昭和49年)	1975年(昭和50年)
自衛隊の歴史&隊友会主要活動	1 過激派による警衛隊員殺傷事件(朝霞駐屯地) 2 沖縄防衛協定調印	1 沖縄返還に伴う部隊移駐 2 「第4次防衛力整備計画の大綱」決定 3 自衛隊立川移駐	1 中央式典 神宮外苑から朝霞へ 2 長沼ナイキ訴訟自衛隊違憲判決 3 自衛隊沖縄配備完了 4 「平和時の防衛力」策定	1 防衛医科大学開校	1 各師団に音楽隊新編

会 長	小川 左右民	小川 左右民	小川 左右民	小川 左右民	小川 左右民
副 会 長					
事 務 局 長					
県主要行事					
会 員 数		地域支部 9支部 職域支部 10支部	地域支部 9支部 職域支部 11支部	地域支部 9支部 職域支部 11支部	2,259名 地域支部 9支部 職域支部 11支部
在業部隊の主要 行事(沿革)		1 空挺団C-1試験降下開始 (習志野)	1 「教育航空集団司令部」が移駐し 「第4航空群」厚木基地へ転出 (下総) 2 「第121飛行隊」の新編(館山)	1 「下総教育航空群」を編成(下総) 2 「第121航空隊」に改編 「第221教育航空隊」鹿屋へ移駐 (館山)	
区 分	1976年(昭和51年)	1977年(昭和52年)	1978年(昭和53年)	1979年(昭和54年)	1980年(昭和55年)
自衛隊の歴史& 隊友会主要活動	1 ミグ25函館空港強行着陸事件 2 防衛費対GNP1%枠を閣議決定 3 F-15戦闘機内定	1 ソ連駆逐艦領海侵犯 2 P3-C配備内定	1 来栖統幕議長「超法規」辞任 2 有事立法、民防体制検討指示 3 日米防衛協力の指針発表	1 思いやり予算開始 2 国後、択捉にソ連軍恒久的配備 3 日米安保事務レベル協議	1 宮永秘密漏洩事件 2 海自、リムパックに初参加 ③ 「隊友会」創立20周年
会 長	小川 左右民	小川 左右民	小川 左右民	小川 左右民	富岡 幸雄
副 会 長					
事 務 局 長		井上 俊夫	深谷 昭雄	深谷 昭雄	深谷 昭雄
県主要行事		1 理事会 6月11日 2 募集広報ポスター貼付 3 広報映画の上映 東葛地区	1 連合会役員会 6月 千葉地連 2 連合会総大会 10月 鴨川望洋荘 3 ブロック会議参加 10月 4 会報発刊5月10月 事務連絡 5 県連だより7月 活動状況等 6 修親部会の実施 7 臨時役員会 5月 千葉地連 8 活動する隊友会の育成 200余名の新入会員		
会 員 数	地域支部 9支部 職域支部 9支部	地域支部 9支部 職域支部 11支部	2,117名 地域支部 9支部 1,873名 *職域支部 8支部 244名	地域支部 9支部 * 職域支部 5支部	2,225名 地域支部 10支部 職域支部 4支部
在業部隊の主要 行事(沿革)			* 川鉄千葉 富士電気 古河電工 三井造船 泉葉運輸 小湊鉄道 日立茂原 旭リース	* 川鉄千葉 古河電工 三井造船 小湊鉄道 日立茂原	

区 分	1981年(昭和56年)	1982年(昭和57年)	1983年(昭和58年)	1984年(昭和59年)	1985年(昭和60年)
自衛隊の歴史&隊友会主要活動		1 日米共同指揮所演習開始 2 防大出身者初の「将補」 3 日米共同実動訓練開始	1 空自 日米共同指揮所訓練開始	1 山口射場における小銃乱射事件	1 日航機御巣鷹山墜落による災害派遣 2 「中期防衛力整備計画」決定
会 長	富岡 幸雄	富岡 幸雄	富岡 幸雄	富岡 幸雄	富岡 幸雄
副 会 長					
事 務 局 長					
県主要行事				1 関東甲信越静ブロック研修会 担当 9月 100名	1 総会 峯岡山レーダーサイト研修 (大型バス6台)
会 員 数	2,453名 地域支部 17支部 職域支部 3支部	2,583名 地域支部 18支部 職域支部 3支部	2,657名 地域支部 17支部 職域支部 3支部	2,800名 地域支部 19支部 職域支部 3支部	3,019名 地域支部 20支部 職域支部 3支部
在葉部隊の主要行事(沿革)				1 空挺団C-130H試験降下開始 (習志野)	
区 分	1986年(昭和61年)	1987年(昭和62年)	1988年(昭和63年)	1989年(平成元年)	1990年(平成2年)
自衛隊の歴史&隊友会主要活動	「安全保障会議設置法」成立	「今後の防衛力整備について」決定	FS-X共同開発に関する日米政府間の交換公文署名	1 「防衛力検討委員会」設置 2 大喪の礼に伴う外国要人輸送、儀仗、と列等の実施	① 「隊友会」創立30周年 2 即位の礼に伴う外国要人輸送、儀仗、と列等の実施
会 長	富岡 幸雄	富岡 幸雄	富岡 幸雄	富岡 幸雄	富岡 幸雄
副 会 長	藤原 安治 井上 俊夫 浅川 政一 倉重 翼 瀬川 忠行 中西 孝雄	藤原 安治 井上 俊夫 浅川 政一 倉重 翼 瀬川 忠行 中西 孝雄 佐々木 昭博	藤原 安治 井上 俊夫 浅川 政一 倉重 翼 瀬川 忠行 中西 孝雄 佐々木 昭博	藤原 安治 井上 俊夫 浅川 政一 倉重 翼 瀬川 忠行 中西 孝雄 佐々木 昭博	藤原 安治 田口 昭雄 浅川 政一 倉重 翼 瀬川 忠行 中西 孝雄
事 務 局 長	瀬川 忠行(兼)	瀬川 忠行(兼)	夜久 静雄	夜久 静雄	瀬川 忠行(兼)
県主要行事	1 総会 6月1日 松戸駐屯地 2 研修 百里基地(大型バス9台) 3 予備自部会総会 10月 習志野駐屯地 4 未地域支部結成促進 館山、銚子、茂原 5 銃剣道部会新設	1 総会 5月24日 下志津駐屯地 2 研修 8月 横須賀基地(15台) 3 予備自総会及び研修 9月6日 富士地区 4 修親部会懇親会 2月11日千葉市 5 防衛講演会 松戸市	1 総会 6月12日 習志野駐屯地 2 研修 各支部計画 3 予備自総会 6月12日 習志野駐屯地 4 建国記念祝賀会 2月11日千葉市 5 防衛講演会 千葉市 6 館山支部及び大日精化支部結成	1 総会 5月28日 浜野玉姫殿 2 研修 各支部計画 3 予備自総会 10月1日 下志津駐屯地 4 修親部会懇親会 2月11日千葉市 5 県連会員名簿印刷配布	1 総会 6月17日 下総基地 2 研修 9月 百里基地(中央式典) 3 予備自総会 11月18日 習志野駐屯地 4 修親部会懇親会 2月24日千葉市 5 本部30周年記念行事参加 5月 6 「北方領土返還運動」「英霊にこたえる会」等に参加
	3,019名(終1,762名 年1,257名)	3,322名(終2,044名 年1,278名)	3,612名(終2,295名 年1,317名)	3,916名(終2,555名 年1,361名)	4,204名(終2,802名 年1,402名)

会 員 数	地域支部 20支部 2,374名 職域支部 3支部 68名 未支部会員 577名	地域支部 20支部 2,714名 職域支部 4支部 127名 未支部会員 481名	地域支部 21支部 3,058名 職域支部 4支部 122名 未支部会員 432名	地域支部 21支部 3,180名 職域支部 4支部 125名 未支部会員 611名	地域支部 21支部 3,667名 職域支部 4支部 129名 未支部会員 408名
在葉部隊の主要 行事(沿革)	特別輸送飛行隊の新編(木更津)	下総教育航空群にP3-C 配備		第123航空隊が第124航空隊として 新編 (館山)	
区 分	1991年(平成3年)	1992年(平成4年)	1993年(平成5年)	1994年(平成6年)	1995年(平成7年)
自衛隊の歴史& 隊友会主要活動	1 掃海艇等6隻ペレシヤ湾へ派遣 2 雲仙普賢岳噴火災害派遣	1 政府専用機防衛庁へ所属替 2 「国際平和協力法」等成立 3 カンボディア PKO 開始 4 国連イラク化学調査団へ自衛官	1 第1回目露防衛研究交流 2 モザンビーク PKO 開始	1 内閣総理大臣の下に「防衛問題懇 談会」発足 2 「防衛力の在り方検討会議」発足 3 ルワンダ難民救援隊派遣	1 阪神・淡路大震災災害派遣 2 地下鉄サリン事件化防隊派遣 3 雲仙普賢岳災害派遣終了 (延べ1,658日) 4 「中期防衛力整備計画」決定
会 長	富岡 幸雄	富岡 幸雄	瀬川 忠行	瀬川 忠行 陸	瀬川 忠行 陸
副 会 長	藤原 安治 田口 昭雄 浅川 政一 倉重 翼 瀬川 忠行 中西 孝雄	藤原 安治 田口 昭雄 浅川 政一 倉重 翼 瀬川 忠行 中西 孝雄 中川 芳一	藤原 安治 中西 孝雄 田口 昭雄 中川 芳一	中川 芳一 陸 二宮 俊夫 海 武蔵 喜治 空 政狩 圭亮 空	細谷 集三 陸 二宮 俊夫、原島 昌人 海 武蔵 喜治 空 政狩 圭亮 空
事 務 局 長	瀬川 忠行(兼)	瀬川 忠行(兼)	細谷 集三	細谷 集三	細谷 集三(兼)
県主要行事	1 総会 5月12日 木更津駐屯地 2 研修 各支部計画 3 予備自部会総会 9月 下志津 4 高在生入隊激励会 2月 四街道 5 「予備自衛官と隊友会」小冊配布 6 国民運動推進 7 <u>12年以上の終身会員寄付開始</u> 寄付金 300万円	1 総会 5月24日 松戸駐屯地 2 研修親睦旅行 8月 横須賀基地 3 予備自総会 10月 館山基地 4 高在生入隊激励会 3月 千葉市 5 千葉県音楽祭共催 6月 四街道 6 PKO 等募金 280万円 7 千葉、四街道支部→6個支部分割 寄付金 137万円	1 総会 5月23日 下志津駐屯地 2 予備自部会総会 5月 下志津 3 音楽祭 7月 千葉県文化会館 4 防衛講演会 6月 千葉市民会館 5 高在生入隊激励会 2月 千葉市 寄付金 82万円	1 総会 5月15日 木更津駐屯地 2 音楽祭 6月 千葉県文化会館 3 高在生入隊激励会 2月 千葉市 寄付金 万円	1 総会 5月 下総基地 2 音楽祭 6月 千葉市 3 高在生入隊激励会 3月 千葉市 寄付金 108万円
会 員 数	4,440名(終2,965名 年1,475名) 地域支部 21支部 3,965名 職域支部 4支部 133名 未支部会員 475名	4,526名(終3,128名 年1,398名) 地域支部 26支部 4,001名 職域支部 4支部 129名 未支部会員 396名	4,580名(終3,284名 年1,296名) 地域支部 26支部 3,995名 職域支部 4支部 123名 未支部会員 462名	4,741名(終3,391名 年1,350名) 地域支部 26支部 4,126名 職域支部 4支部 124名 未支部会員 491名	4,751名(終3,565名 年1,186名) 地域支部 27支部 4,136名 職域支部 4支部 124名 未支部会員 491名
在葉部隊の主要 行事(沿革)			下総教育航空群に救難飛行隊が編成 (下総)	空挺団 50万回無事故降下達成 (習志野)	新自由降下傘(MC-4)使用開始 (習志野)
区 分	1996年(平成8年)	1997年(平成9年)	1998年(平成10年)	1999年(平成11年)	2000年(平成12年)

自衛隊の歴史&隊友会主要活動	1 ゴラン高原 PKO 開始 2 「日米安全保障共同宣言」	1 ナホトカ号海難・流出油災害派遣 2 情報本部新設	1 「対人地雷禁止条約」に批准 2 ホンジュラスに国際緊急援助隊を派遣	1 能登半島沖不審船に対する海上警備行動を発令 2 東海村ウラン加工施設臨界事故	1 有珠山災害派遣 2 防衛庁市ヶ谷庁舎へ移転 3 三宅島火山噴火災害派遣 ④ 「隊友会」 創立40周年
会 長	瀬川 忠行 陸	政狩 圭亮 空	政狩 圭亮 空	富田 成昭 海	富田 成昭 海
副 会 長	細谷 集三 陸 二宮 俊夫、原島 昌人 海 武蔵 喜治、政狩 圭亮 空	細谷 集三 陸 二宮 俊夫、原島 昌人 海	細谷 集三 陸 二宮 俊夫、原島 昌人 海 武多 睦夫 空	細谷 集三 陸 二宮 俊夫、原島 昌人 海 武多 睦夫 空	細谷 集三 陸 原島 昌人 海 武多 睦夫 空 田中 稔 海
事務局 長	細谷 集三(兼) 陸	細谷 集三(兼) 陸	細谷 集三(兼) 陸	細谷 集三(兼) 陸	細谷 集三(兼) 陸
県主要行事	1 総会 5月12日 下志津駐屯地 2 音楽祭 6月 千葉県文化会館 3 高在生入隊激励会 3月 千葉市 4 地区支部協議会の廃止、緊急連絡網の整備に着手 5 茂原支部結成 寄付金 130万円	1 総会 5月 松戸駐屯地 2 音楽祭 6月 千葉県文化会館 3 高在生入隊激励会 3月 千葉市 4 稲毛支部を再生し市原支部が木更津支部から独立 5 県会長の陸・海・空持ち回り制スタート 寄付金 276万円	1 総会 5月 習志野駐屯地 2 高在生入隊激励会 3月 千葉市 3 沼南支部及び白井支部を結成準備 寄付金 70万円	1 総会 5月 川鉄千葉工場 2 高在生入隊激励会 3月 千葉市 3 安芸支部を再生し、沼南及び白井支部結成 寄付金 193万円	1 総会 5月 下志津基地 2 高在生入隊激励会 3月 千葉市 3 千葉県隊友会名簿作成配布 11月 4 浦安及び佐原・香取支部結成準備 寄付金 235万円
会 員 数	4,751名(終3,565名 年1,186名) 地域支部 27支部 4,162名 職域支部 4支部 136名 未支部会員 453名	4,661名(終3,607名 年1,054名) 地域支部 27支部 4,074名 職域支部 4支部 132名 未支部会員 455名	4,671名(終4,083名 年999名) 地域支部 28支部 4,083名 職域支部 4支部 125名 未支部会員 463名	4,681名(終3,717名 年964名) 地域支部 29支部 4,242名 職域支部 4支部 128名 未支部会員 311名	4,615名(終3,745名 年870名) 地域支部 29支部 4,184名 職域支部 4支部 131名 未支部会員 300名
在葉部隊の主要行事(沿革)	1 教育航空集団司令部新庁舎完成(下総)		1 第124航空隊が第123航空隊に名称変更(館山) 2 下総航空工作所廃止され航空補給処下総支処編成(下総) 3 需品補給処廃止し関東補給処松戸支処として新編(松戸) 4 需品学校駐屯地司令業務の引継 5 海上自衛隊航空補給処から補給本部隷下の航空補給処に改編(木更津基地)	1 護衛艦「はるな」艦載の第123航空隊所属機が能登半島沖不審船事件に出動しビデオ撮影(館山)	12傘(空挺傘M696M1)使用開始(習志野)
区 分	2001年(平成13年)	2002年(平成14年)	2003年(平成15年)	2004年(平成16年)	2005年(平成17年)
自衛隊の歴史&	1 アフガン難民救援 PKO 実施 2 インドへの国際緊急援助隊派遣	東ティモール PKO 実施	イラク難民救援 PKO 実施計画等閣議決定	1 イラク復興支援群等派遣 2 新潟県中越地震災害派遣	

隊友会主要活動	3 「テロ対策特措法」成立 4 補給艦等インド洋へ派遣				
会 長	富田 成昭 海	富田 成昭 海	細谷 集三 陸	細谷 集三 陸	内山 鋭 空
副 会 長	細谷 集三 陸 原島 昌人 海 武多 睦夫 空 田中 稔 海	細谷 集三 陸 原島 昌人 海 古屋 喜久雄 空 河上 昭 海	河上 昭 海 村田 純一 陸 古屋 喜久雄 空 築山 正 事	河上 昭 海 村田 純一 陸 諸石 直樹 空 築山 正 事	諸石 直樹 空 松原 廣道 海 藤尾 秀治 陸 石井 丑五郎 事
事 務 局 長	正村 千秋	細谷 集三 (5月以降兼) 陸	村田 純一 (兼) 陸	村田 純一 (兼) 陸	井本 敏夫 陸
県主要行事	1 総会 5月 下総基地 2 高在生入隊激励会 3月 千葉市 3 地区隊友会 (東葛地区) を新設 4 浦安及び佐原・香取支部結成 5 職域支部三井造船廃止 寄付金 248万円	1 総会 5月 習志野駐屯地 2 高在生入隊激励会 3月 千葉市 3 建国記念祝賀会 2月 千葉市 4 海外活動支援募金 275万円 (13年度から実施) 寄付金 340万円	1 総会 5月 木更津基地 2 高在生入隊激励会 3月 千葉市 3 建国記念祝賀会 2月 千葉市 4 イラク派遣自衛隊への支援開始 5 千葉県隊友会名簿作成配布 6 東総及び山武東金支部結成 寄付金 218万円	1 総会 5月 松戸駐屯地 2 高在生入隊激励会 3月 千葉市 3 四街道、成田、千葉美浜、八千代の4個支部広報誌等発刊 4 関東甲信越静ブロック研修会担当 5 職域支部の川鉄、小湊支部の合併 寄付金 259万円	1 総会 4月 下総基地 2 第一空挺団イラク復興支援部隊の壮行会 1月 3 憲法改正100万人署名運動参加及びPKO募金活動 4 習志野、市原、館山、白井、千葉稲毛、川鉄・小湊：「支部便り」 寄付金 204万円
会 員 数	4,638名 (終3,742名 年896名) 地域支部 31支部 4,267名 職域支部 3支部 136名 未支部会員 235名	4,574名 (終3,752名 年822名) 地域支部 31支部 4,223名 職域支部 3支部 130名 未支部会員 221名	4,600名 (終3,762名 年838名) 地域支部 33支部 4,384名 職域支部 3支部 130名 未支部会員 86名	4,654名 (終3,747名 年907名) 地域支部 33支部 4,481名 職域支部 2支部 134名 未支部会員 39名	4,698名 (終3,765名 年993名) 地域支部 33支部 4,523名 職域支部 2部 136名 未支部会員 39名
在葉部隊の主要行事 (沿革)		管理中隊等を廃止し、後方支援隊に改編 (習志野)		1 特殊作戦群を新編 (習志野) 2 普通科群を廃止し3個普通科大隊を新編 (空挺団の改編)	
区 分	2006年 (平成18年)	2007年 (平成19年)	2008年 (平成20年)	2009年 (平成21年)	2010年 (平成22年)
自衛隊の歴史&隊友会主要活動	1 統合幕僚監部発足 2 イラク派遣の陸自撤退完了 7月	1 防衛庁が防衛省に昇格 2 中央即応集団新編 3 新潟県中越沖地震災害派遣 4 防衛関連企業接待疑惑	1 護衛艦と漁船の衝突事故 2 防衛省改革	1 ソマリア沖・アデン湾海賊対処 2 北朝鮮ミサイル対処 PAC-3 3 インド洋給油活動終了 4 ハイチPKO部隊派遣	① 「隊友会」創立50周年 2 新防衛大綱作成 3 パキスタン国際緊急援助隊派遣 4 東日本大震災災害派遣 3.11
会 長	内山 鋭 空	酒井 英元 海	酒井 英元 海	藤尾 秀治 陸	藤尾 秀治 陸
副 会 長	諸石 直樹 空 松原 廣道 海 藤尾 秀治 陸 石井 丑五郎 事	藤尾 秀治 陸 山田 正二 空 宮地 稔 海 石井 丑五郎 事	藤尾 秀治 陸 山田 正二 空 宮地 稔 海 石井 丑五郎 事	後藤 英二 陸 山田 正二 空 宮地 稔 海 石井 丑五郎 事	富田 稔 陸 山田 正二 空 宮地 稔 海 入江 千昭 事
事 務 局 長	井本 敏夫 陸	藤本 四郎 陸	後藤 英二 陸	後藤 英二 陸	富樫 治光 空

県主要行事	<p>1 総会 4月 三井ガーデンホテル</p> <p>2 空挺団イラク復興支援部隊及び松戸、下志津駐屯地等要員の壮行激励・帰国慰労会の実施</p> <p>3 会員名簿の整理</p> <p>4 内山会長死去</p> <p style="text-align: right;">寄付金 132万円</p>	<p>1 総会 4月 三井ガーデンホテル</p> <p>2 防衛講話 イラク、インド洋活動</p> <p>3 県隊友会第1回ゴルフ大会 5月</p> <p>4 副事務局長職を設け本部強化</p> <p>5 メール網の整備（IT化促進）</p> <p>6 会活動に関するアンケート実施</p> <p>7 公益法人改革への的確な対応</p> <p style="text-align: right;">寄付金 198万円</p>	<p>1 総会 4月 三井ガーデンホテル</p> <p>2 県隊友会第2回ゴルフ大会 5月</p> <p>3 千葉県隊友会事務所開設 9月</p> <p>4 新聞作業等を手作業に変更</p> <p>5 会員の再掌握及び名簿整理推進</p> <p>6 会員名簿管理に関する内規制定</p> <p>7 会費納入時期の変更（前払）</p> <p style="text-align: right;">寄付金 140万円</p>	<p>1 総会 4月 三井ガーデンホテル</p> <p>2 部隊研修 7月 PAC-3</p> <p>3 県隊友会第3回ゴルフ大会 5月</p> <p>4 会員の福祉・厚生と相互扶助推進</p> <p>5 公益事業の成果調査・報告</p> <p>6 川鉄・小湊支部解散</p> <p>7 県隊友会HPリニューアル</p> <p>8 新聞配達費の節減継続</p> <p style="text-align: right;">寄付金 237万円</p>	<p>1 総会 4月 三井ガーデンホテル</p> <p>2 部隊研修 11月 木更津ヘリ団</p> <p>3 県隊友会第4回ゴルフ大会 5月</p> <p>4 護国神社春秋例大祭ご奉仕</p> <p>5 殉職自衛官の合同慰霊祭参加</p> <p>6 ああ特攻勇士の像への奉賛</p> <p>7 特別会員市ヶ谷研修 1月</p> <p>8 防災情報ネットワーク・防災情報協力員制度 協定締結 3月14日 習志野 寄付金 179万円</p>
会 員 数	<p>4,660名（終3,822名 年838名）</p> <p>地域支部 34支部 4,497名</p> <p>職域支部 2支部 125名</p> <p>未支部会員 38名</p>	<p>4,690名（終3,809名 年881名）</p> <p>地域支部 34支部 4,497名</p> <p>職域支部 2支部 125名</p> <p>未支部会員 38名</p>	<p>4,254名（終3,454名 年800名）</p> <p>地域支部 34支部 4,093名</p> <p>職域支部 2支部 117名</p> <p>未支部会員 44名</p>	<p>3,978名（終3,358名 年620名）</p> <p>地域支部 34支部 3,845名</p> <p>職域支部 1支部 88名</p> <p>未支部会員 45名</p>	<p>3,740名（終3,185名 年555名）</p> <p>地域支部 34支部 3,619名</p> <p>職域支部 1支部 89名</p> <p>未支部会員 32名</p>
在葉部隊の主要行事（沿革）		<p>1 第308高射中隊を第334高射中隊に改編（下志津）</p> <p>2 空挺団を東方隷下から中央即応集団隷下に編成替え</p> <p>3 第一ヘリ団を大臣直轄から中央即応集団隷下に編成替え（木更津）</p> <p>4 第1高射隊にPAC-3配備（習志野分屯基地）</p>	<p>1 下総救難飛行隊廃止 UH-60J 館山航空基地へ</p> <p>2 第307高射中隊を第336高射中隊に改編（柏訓練場）</p> <p>3 第1、第2ヘリコプター隊を廃止し、第1ヘリコプター群を新編</p> <p>4 第102飛行隊を新編（木更津）</p> <p>5 特別輸送飛行隊を廃止し、特別輸送ヘリコプター隊を新編</p> <p>6 第21航空群隷下部隊再編と新編（館山）</p>	<p>1 第305高射中隊を第337高射中隊に改編し、古河へ移駐（松戸）</p> <p>2 第21航空隊隷下「しらせ飛行科」岩国航空基地へ移駐（館山）</p>	
区 分	2011年（平成23年）	2012年（平成24年）	2013年（平成25年）	2014年（平成26年）	2015年（平成27年）
自衛隊の歴史&隊友会主要活動	<p>1 東日本大震災災害派遣 大規模震災対処8月31日終了 原子力災害対処12月26日終了</p> <p>2 南スーダンPKO部隊派遣</p>	<p>1 ハイチ派遣国際救援隊活動終了 25年1月 派遣期間 約3年</p> <p>2 ゴラン高原派遣輸送隊活動終了 25年1月 派遣期間 約17年</p>	<p>1 25大綱作成</p> <p>2 26中期防作成</p>		
会 長	山田 正二 空	山田 正二 空	富田 稔 陸	富田 稔 陸	河野 美登 海
副 会 長	富田 稔 陸 日高久満男 空 宮地 稔 海 入江 千昭 事	富田 稔 陸 日高久満男 空 宮地 稔 海 入江 千昭 事	精山 英人（兼） 陸 日高久満男 空 河野 美登 海 入江 千昭 事	小淵 信夫 陸 浮城 洋一 空 河野 美登 海 入江 千昭 事	小淵 信夫 陸 浮城 洋一 空 安達 孝昭 海 入江 千昭 事
事 務 局 長	富樫 治光 空	精山 英人 陸	精山 英人 陸	精山 英人 陸	精山 英人 陸

<p>県主要行事</p>	<p>1 総会 4月 茜浜ホール 2 防災情報ネットワーク・ 防災情報協力員制度 覚書締結 4月20日 茜浜ホール 新習志野 3 東日本大震災募金活動 約700万 4 防災ボランティア活動 延14名 5 総会議決権の代理行使 約53% 6 県隊友会第5回ゴルフ大会 11月</p> <p style="text-align: right;">寄付金 177万円</p>	<p>1 総会 4月 三井ガーデンホテル 2 防災セミナー 4月23日 千葉市文化センター 佐藤参院議員、熊谷千葉市長 山之上空挺団長、火箱前陸幕長 3 県隊友会第6回ゴルフ大会 5月 4 部隊研修 下総基地 6月110名 5 総会議決権の代理行使 約66% 6 九都県市合同防災訓練研修9月</p> <p style="text-align: right;">寄付金 149万円</p>	<p>1 総会 4月 三井ガーデンホテル 2 防衛講演会4月23日 同上 講師：佐藤防衛大臣政務官 演題：「私達の守るべきもの」 3 県隊友会第7回ゴルフ大会 5月 4 部隊研修 峯岡山 12月3日 90名 5 防衛セミナー 2月15日 千葉市民会館(聴衆約400名) 宇都参院議員、小林衆院議員、 熊谷千葉市長、金田氏、用田氏</p> <p style="text-align: right;">寄付金 169.5万円</p>	<p>1 総会 4月 三井ガーデンホテル 2 関東甲信越静ブロック研修会 9月30日～10月1日 ホテルグリーンタワー幕張他 3 第8回ゴルフ大会 67名参加 5月 4 部隊研修松戸 11月19日 65名 5 九都県市合同防災訓練研修9月 6 退職予定者への入会説明会 4回</p> <p style="text-align: right;">寄付金 128.3万円</p>	<p>1 総会 4月 三井ガーデンホテル</p>
<p>会 員 数</p>	<p>3,419名(終2,899名 年517名) 地域支部 34支部 3,288名 職域支部 1支部 92名 未支部会員 39名</p>	<p>3,385名(終2,843名 年542名) 地域支部 34支部 3,249名 職域支部 1支部 99名 未支部会員 37名</p>	<p>3,292名(終2,742名 年517名) 地域支部 34支部 3,164名 職域支部 1支部 98名 未支部会員 30名</p>	<p>3,236名(終2,696名 年540名) 地域支部 34支部 3,108名 職域支部 1支部 98名 県外・本部直轄 30名</p>	
<p>在業部隊の主要 行事(沿革)</p>	<p>1 第205教育航空隊廃止 YS-11T-A用廃(下総)</p>				